National

施工説明書
ナショナル洗面化粧台

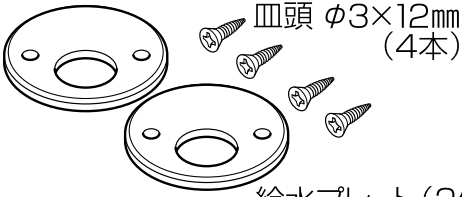
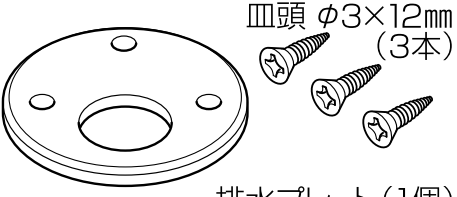
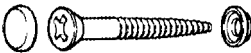
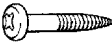
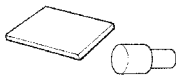
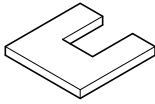
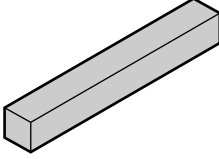
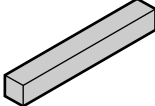
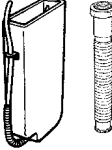
ステップストッカー

■ 施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
■ 施工説明書・取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

◎安全確保の為、必ず2人以上で施工してください。
◎表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる、危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◎お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠	この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。
禁止	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
必ず守る	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

◎組み込まれる製品等については、それぞれの施工説明書および、製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。

キャビネットの固定は壁構造を確認し、指定の位置に固定用木桟があることを確認し、施工説明書どおり正しく行う。
落下事故の原因となります。

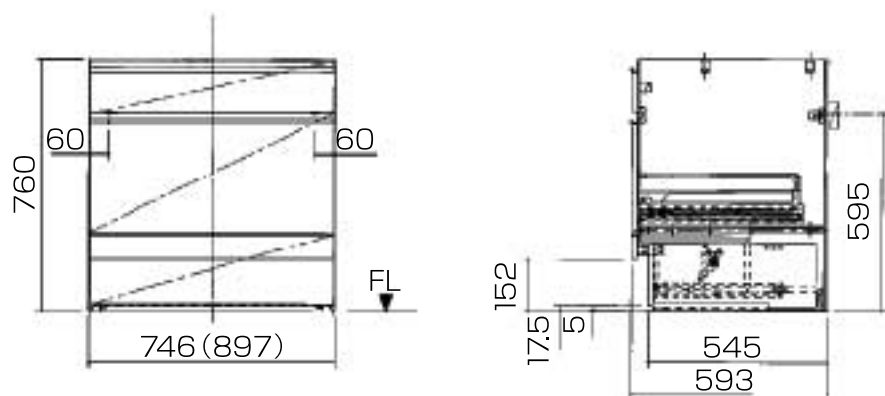
T-1615　070601

1 同梱部品

●開梱後、まず同梱部品の使用数量と、破損がないことを確認してください。 チェック □

給水・排水プレートセット	皿頭 φ3×12㎜（4本） 給水プレート（2個） 皿頭 φ3×12㎜（3本） 排水プレート（1個）
壁面固定ねじ	十字穴付タッピンねじ 皿頭 φ4.5×45㎜（2セット）
連結ねじ	十字穴付タッピンねじ（ねじ部10㎜・頭ベージュ） トラス φ4×25㎜（2本）
カウンター固定ねじ	十字穴付タッピンねじ 丸頭 φ3.1×15㎜（4本）
棚板・棚ダボ	（1セット）（片開き300、450に適用）
スペーサー	（10個）
すき間パッキン(大)(両開き・パノラマスライドタイプ)	6㎜×6㎜×610㎜（2本）
すき間パッキン(小)(両開き・パノラマスライドタイプ)	6㎜×6㎜×250㎜（1本）
シャワーホースカバー	ステップストッカータイプには、カウンターに同梱されているシャワーホースカバーを使わずに、このシャワーホースカバーをご使用ください。 ※ガイドは、シングルレバーシャワー水栓の場合のみ使用。
取扱説明書	（1部）

2 組立図

（単位:㎜）

3 施工前の確認

1 設置位置の確認

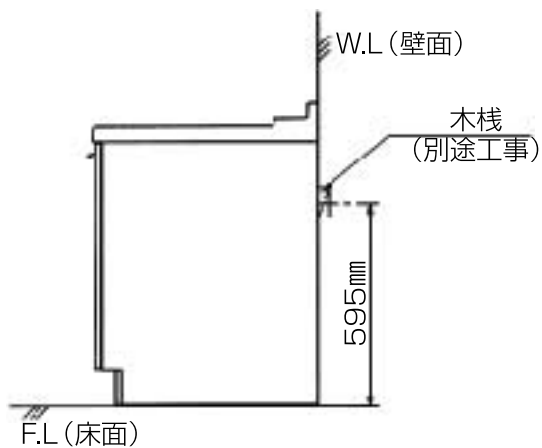
チェック □

お願い

腐食するおそれがありますので、湿気の多い場所には設置しないでください。

お願い

変色するおそれがありますので、直射日光のあたる場所には設置しないでください。

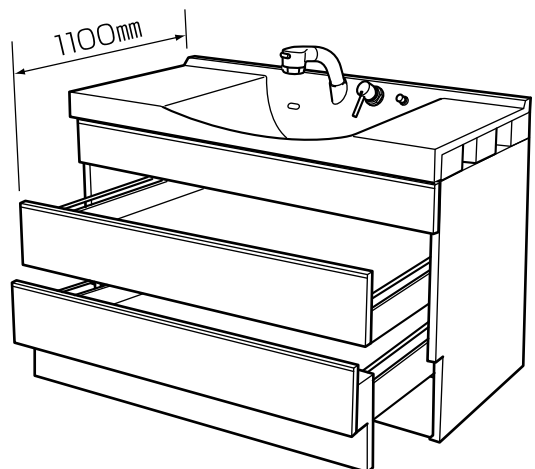
2 木桟位置の確認

チェック □

お願い

- ●壁面がコンクリート・タイルの場合
  PYプラグを使用してください。
  ☆松下電工のPYプラグ（品番:PY2002）
- ●壁裏面に木桟がない場合
  壁面前に木桟を取り付けるか、21㎜以上の合板を貼り付けてください。

3 引出し全開寸法の確認

チェック □

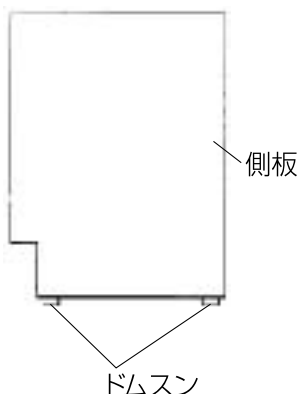
引出しを全開した場合に背壁面より下図の寸法だけ手前に出てきます。
ドア枠、幅木などご注意ください。

4 施工手順

1 パノラマスライド引出し・ステップ収納を取り外す

チェック□

※後述の取り外し方参照。

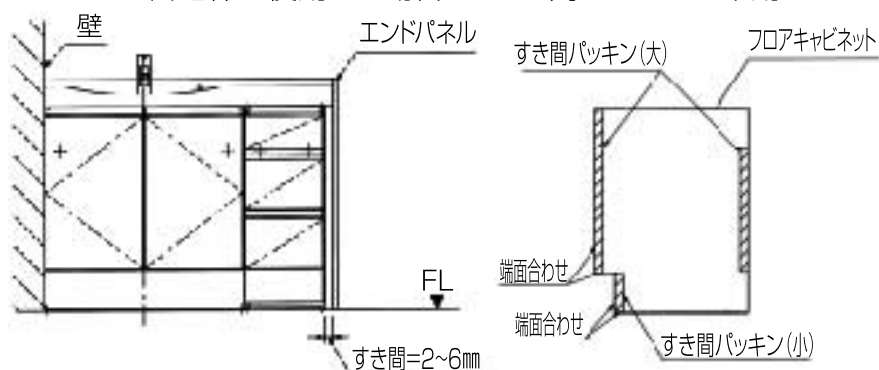
注意

ステップ収納の開閉ができなくなるので、ドムスンは取らないでください。

2 キャビネットを仮置きする

チェック□

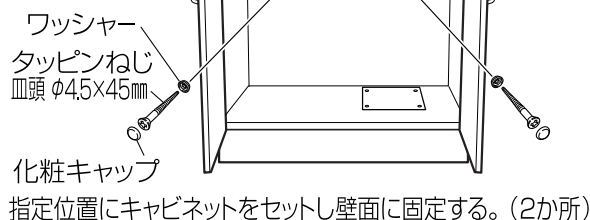
レイアウトに沿って、キャビネットおよびカウンター、エンドパネル等を仮置きしてください。

※壁またはエンドパネルと、フロアキャビネットの間にすき間が発生する場合は、本体キャビネットに同梱のすき間パッキンを、フロアキャビネットの側面に貼り付けてください。（対応可能寸法は、2~6㎜です。）

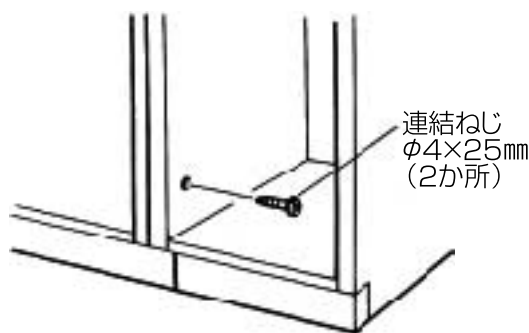
※フィラー･目地棒を使用する場合は、すき間パッキンは不用です。

3 壁面に固定する

チェック□

キャビネットの背板に、給水･給湯用の穴をφ30~45の大きさで開けてください。
キャビネットの底板に、排水穴をφ50~75の大きさで開けてください。

指定位置にキャビネットをセットし壁面に固定する。（2か所）

4 キャビネット間を連結する

チェック□

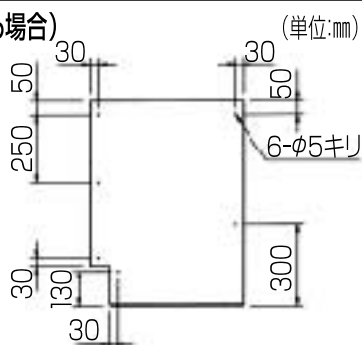
（フロアーキャビネットが並ぶ場合）

5 エンドパネルを連結する

チェック□

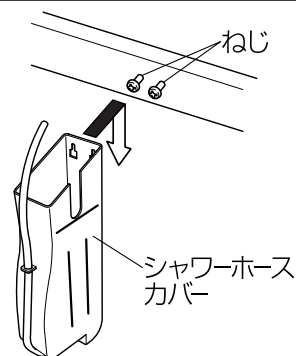
（エンドパネルを設置する場合）

（単位:㎜）

キャビネットの側板にφ5の下穴を開けてから、エンドパネルに同梱のエンドパネル連結ねじで、キャビネットの内側より固定してください。

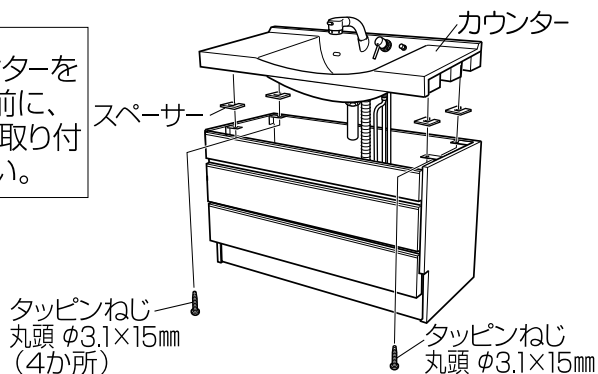
※上下位置ですき間が均等になるように固定してください。

6 シャワーホースカバーを取り付ける

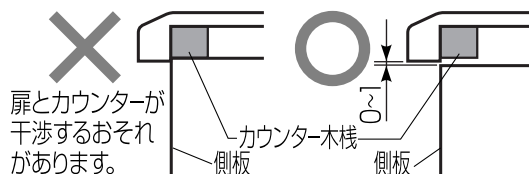
チェック□

キャビネット奥のねじにひっかける。

7 カウンターと連結する

チェック □

お願い

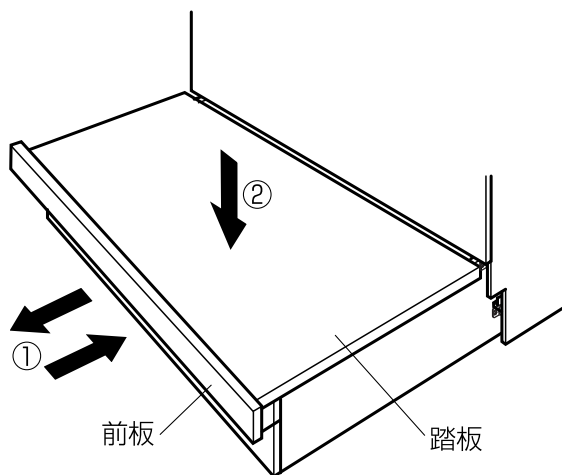
必ず、カウンターを取り付ける前に、混合水栓を取り付けてください。

お願い

カウンターが水平になるように、カウンター木桟とカウンター固定L金具の間にスペーサーを入れて調整してください。
扉とカウンターが干渉するおそれがあります。

8 パノラマスライド引出し・ステップ収納を取り付ける

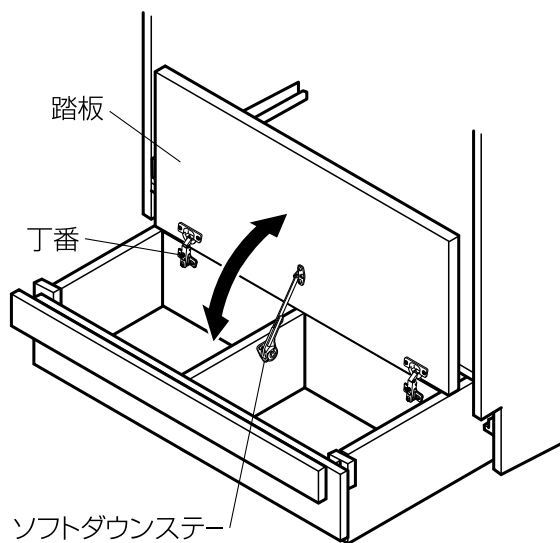
チェック □

9 ステップ収納の動きを確認する

チェック □

① 前板をもって、ステップ収納がスムーズに出し入れできるか確認する。
② 踏板を押して、ステップ収納が下がるか、また押すのをやめると上がるか、確認する。

10 踏板の開閉を確認する

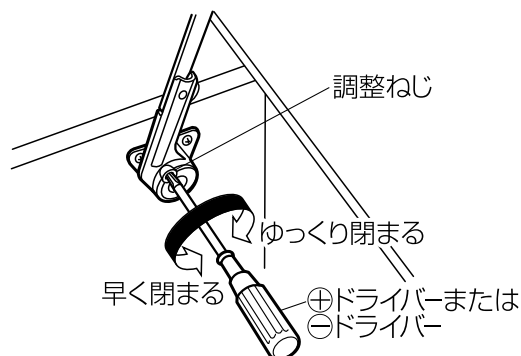
チェック □

① 踏板の両端を持って、両手で打ち上げる。
② 踏板がゆっくりと閉まるか、確認する。

踏板の閉まる速度の調整方法

ソフトダウンステーの調整ねじをまわして、閉まる速度を調整する。

お願い

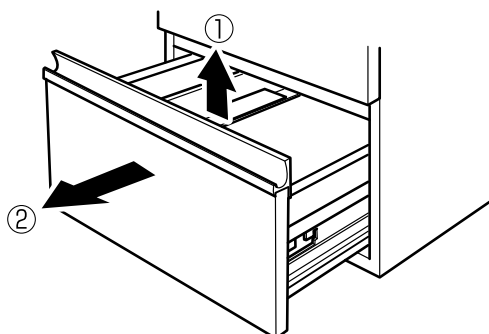
踏板が外れて、けがをするおそれがありますので、踏板が傾いたり、がたついている時は、固定ねじ・取付ねじをしめなおしてください。

※早く閉まりすぎると、閉めたときに指を座面と本体との間にはさむおそれがあります。

〈上段引出し〉

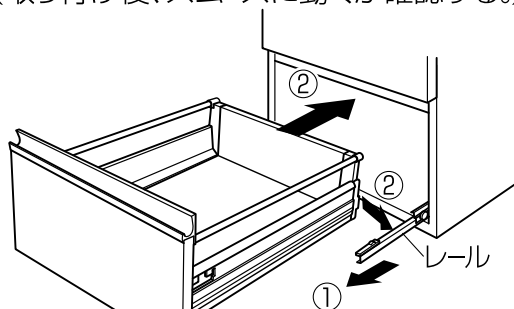
パノラマスライド引出しの取り外しかた・取り付けかた

取り外しかた

①引出しをストッパーがかかるまで引出した後、「ガチッ」と音が鳴るまで上に持ち上げる。

②そのまま手前に引く。

取り付けかた

①左右のレールを引出す。

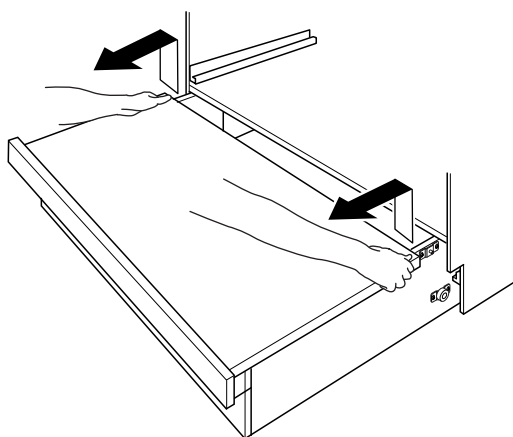
②引出し箱をレールに乗せて中へ押し込む。（取り付け後、スムーズに動くか確認する。）

注意

パノラマスライド引出しと給排水管が干渉しないことを確認してください。
給排水管が破損して、水漏れの原因となります。

〈下段引出し〉

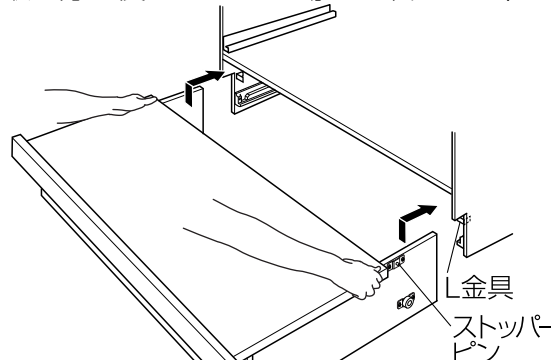
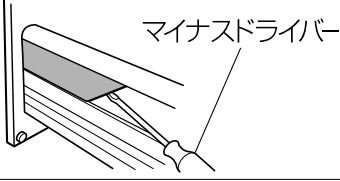
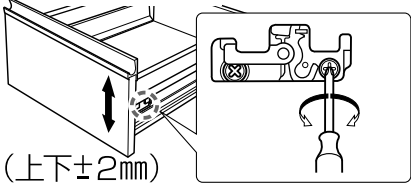
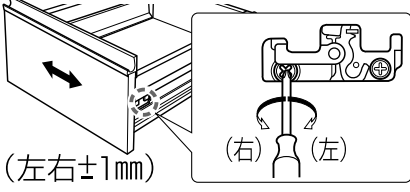
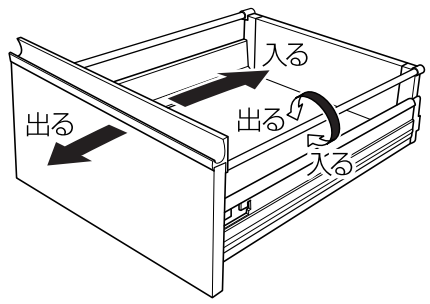
ステップ収納の取り外しかた・取り付けかた

取り外しかた

①踏板の奥側を両手でつかんでステップ収納の後方を持ち上げて、そのまま手前に引く。

取り付けかた

①踏板の奥側を両手でつかんでステップ収納の後方を持ち上げる。

②ストッパーピンをL金具の上から、奥に入れる。

③そのまま中に押し込む。（取り付け後、スムーズに動くか確認する。）

注意

ステップ収納と給排水管が干渉しないことを確認してください。
給排水管が破損して、水漏れの原因となります。

引出前板の調整方法

引出箱底板と前板との連結L金具を外してください。 調整後、再び取り付けてください。

<table>
<tr><th>上下の調整</th><th>左右の調整</th><th>傾き調整</th></tr>
<tr><td colspan="2">①化粧カバーを取り外す
（マイナスドライバーを使ってください。）

</td><td rowspan="3">ガイドパイプを回して調整する。

ご注意
回しすぎると、引出箱のすきまの原因となります。</td></tr>
<tr><td>②左右の調整ねじⒶを回して、上下方向の調整をする。

（上下±2㎜）</td><td>②左右の調整ねじⒷを回して、左右方向の調整をする。

（左右±1㎜）</td></tr>
<tr><td colspan="2">③化粧カバーをつける。</td></tr>
</table>

お願い 調整後、がたつきがないか確認してください。

5 点検（仕上）

1 がたつきがないかを確認する

チェック □

2 きれいに清掃する

チェック □

お願い

- 表面がおかされたり、変色するおそれがありますので、清掃するとき、シンナー等の有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤を使用しないでください。

松下電工株式会社 ドレッシング事業部

〈本社〉〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048